

領域 2 の皆様

学会誌 6 月号 (p. 487) でアナウンスされましたように、現在第 3 回日本物理学会若手奨励賞の募集がスタートしております。優秀な若手研究者の研究を奨励するためのもので、領域 2 で 3 名の枠があります。自薦、他薦に係わらず、多数の応募をお願い申し上げます。

(人数枠は将来的に実績に応じて変わる可能性があります。)

領域 2 の締め切りは 9 月 29 日 [月曜日] 。

詳しくは、別に掲載した日本物理学会若手奨励賞領域 2 受賞規定をご覧ください。

石原修 (領域 2 代表)、田中和夫 (領域 2 副代表)

第 3 回日本物理学会若手奨励賞 (領域 2) 募集の要点

既に学会誌でアナウンスしましたように、日本物理学会では将来の物理学をにやう優秀な若手研究者の研究を奨励し、日本物理学会をより活性化するために、平成 18 年 3 月に日本物理学会若手奨励賞を設けました。

第 1 回の受賞者は 2007 年 9 月第 62 回年次大会で、第 2 回の受賞者は 2008 年 3 月第 63 回年次大会において表彰されました。第 3 回は 2009 年 3 月第 64 回年次大会において表彰される予定で、同年次大会で受賞記念講演を行うことになっております。受賞記念講演 (20 分程度が目安になります) は従来のシンポジウムと同様のスタイルで行います。

この賞の受賞候補者の選考は、物理学会の領域ごとに行うと定められています。そこで領域 2 では、平成 18 年春より、役員会、運営会議を中心にこの賞の募集及び選考について議論を重ね、平成 18 年 9 月の物理学会期間中に開催された運営会議で本領域の若手奨励賞募集規約を制定し、その後物理学会理事会にて承認されました。第 3 回の応募が前回と異なり、早くなってしまうので、秋季大会終了後の 9 月 29 日までに必要書類を下記宛に電子媒体にて、件名『領域 2 若手賞』

を明記の上、お送り下さい。

若手賞候補者に関する推薦（自薦を含む）書類の送り先：

領域2代表 石原修 oishihar@ynu.ac.jp

領域2副代表 田中和夫 katanaka@eei.eng.osaka-u.ac.jp